



SERVICE Above Self

超我の奉仕

# TANABE

District 2640 田辺ロータリークラブ



# ROTARY

Club Weekly Bulletin

2005-06年度  
国際ロータリーテーマ

カール・ヴィルヘルム  
ステンハマー R I 会長

### 4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30  
 例会場 紀陽銀行三階ホール  
 会長 村上 有司  
 幹事 木村 頼文  
 会報委員長 植田 英明  
<http://tanabe-rc.com/>

承認 昭和28年3月2日  
 事務所 田辺市栄町24 〒646-0048  
 紀陽銀行田辺支店内  
 TEL 0739-24-2002  
 FAX 0739-26-0264  
 mail tanaberc@mb.aikis.or.jp



「新旧会長幹事」

### 司会者

村上有司会長

### ソング

君が代 奉仕の理想

### ゲスト

### ヴィジター

### 本日のプログラム 7/14

各委員会  
 年間活動計画  
 雑誌の日

### 次回のプログラム 7/21

各委員会  
 年間活動計画

### 出席報告

	会員数	欠席者	出席者	出席率
総数	79名	16名	63名	
出席計算者	69名	13名	56名	81.16%
6月16日修正出席率 95.77%				

### お祝い

会員誕生日 7/3 吉田透  
 7/7 小川  
 7/10 森本  
 7/12 中松  
 夫人誕生日 7/5 長井淑江(保夫)  
 皆出席 玉井洋(7年)、植田芳(14年)、津村(25年)

### ニコニコ箱

いよいよ新年度が始まります。全力を尽くして頑張りますので御協力お願いします。……村上今年1年間、御指導御協力よろしくお願ひ致します。……木村頼会計を担当します。一年間よろしくお願ひ致します。……廣本米山奨学委員会よろしく御協力お願ひ致します。……三谷昌皆さん宜しくお願ひ致します。……尾崎本年出席委員会よろしくお願ひ致します。……岩本村上内閣発足おめでとうございませう。……多屋睦今年もよろしくお願ひ致します。……坪井今年1年よろしくお願ひ致します。……田上広報委員会よろしくお願ひ致します。……大川ロータリー財団一年間よろしくお願ひ致します。白井拡大委員会です。本年度もよろしくお願ひ致します。……吉田透会報委員会、一年間よろしくお願ひ致します。植田英会員増強委員会に何卒ご協力の程をお願ひ致します。……串上唱歌委員会一年間よろしくお願ひ致します。……稲田静本年度、一年間よろしくお願ひ致します。……

……岡本、荷稻、堀田、小幡、大野、濱口、木村勝、矢野副幹事をさせて頂きます。宜しくお願ひ致します。……矢野前年度一年間ありがとうございました。村上会長、木村幹事頑張ってください。……辻、植田芳田辺RC豪華村上丸に乗船の皆様良い航海となることをお祈りします。……中松新年度、頑張ってください。……野村富6/30ハマユウ補植、多数の参加ありがとうございました。今のところ無事植わっております。……新井前年度会報最終号、無事発行出来ました。御協力ありがとうございました。……玉井洋久し振りの例会です。患者さんは梅取りで畑へ行ってしまってクリニックは暇です。……東7月3日2番目の孫が生まれました。今度は内孫です。最初の孫も7月3日です。うれしいや心配やらで孫・孫(マゴマゴ)しています。……成田義父の通夜、葬儀に皆様お手伝い大変ありがとうございました。……木村頼SAA今年一年間ご協力宜しくお願ひ致します。……伊賀、市木、長井、竹本

### お知らせ

#### 会長報告

- ・本日の初例会に中西名誉会員に出席を戴いています。また東冬彦会員も出席されてます。野村利治会員は今年度は皆出席をすると言って頂いています。
- ・多屋睦夫会員に地区から会員増強地区委員の委嘱状が来ています。

#### 幹事報告

- ・本日より上半期の会費9万円の納入お願ひ致します。
- ・ガバナーのマンスリーレターの印刷を希望される方はその旨ご記入ください。
- ・今月のロータリーレートは108円です。
- ・「THE ROTARIAN」(ザ・ロータリアン)のご購読希望の方は幹事までお申し出ください。



中西名誉会員

- ・例会会場入口のロータリークラブの看板、新年度にあたり新調しました。
- ・各種団体より案内と近隣クラブの会報が来ています。

## 委員会報告

### ゴルフ同好会

長野 羊会員

- ・日曜日に取りきり戦と辻弘先生の追悼記念コンペを行ないます。年度初めですので記念撮影をします。9時には遅れないように集合をお願いします。

### S A A

伊賀久記 S A A

- ・次の例会より入口の出席表示板に従ってご着席ください。2ヶ月に一度席を入替えます。
- ・次回例会は来られた方から食事をしてください。

## プログラム



2005-2006年度 『 会長挨拶 』

### 村上有司 会長

名門田辺ロータリークラブの53代会長に御指名を受け、たいへん名誉なことですが、同時に身の引き締まる思いでいっぱいです。以下、所信を申し述べることとします。

1) 1905年2月23日、青年弁護士ポールハリスらは、「お互いに信頼できる公正な取引をし、仕事上の付き合いが、そのまま親友関係にまで発展する仲間を増やしたい」と考え、アメリカ・シカゴの地にロータリーという一粒の種を蒔きました。それから100年が経過し一粒の種は大木に育ち、168ヶ国に32000余のクラブが誕生しました。ロータリー仲間も120万余人に増え、世界最大の民間奉仕団体に成長したのです。しかし、ここ数年、会員の増加が頭打ちとなり、逆に退会会員が多くなって独自運営が困難なクラブも出てきています。又運動方針をめぐる不協和音も聞こえたりしています。

本年度R I会長カール・ヴィルヘルム・ステンハマーは、ロータリーの第1標語である「超我の奉仕」(Service Above Self)を敢えて本年度テーマに採用すると先日発表しました。これは、ロータリーが抱えている問題点を直視し、全ロータリアンに対し、反省と団結と活動の継続を呼びかけるためであります。

2) しかし、ロータリークラブの存在価値は現在でも下って下っていないと私は思います。少なくとも、我国の現状が、20世紀初頭のシカゴと同様に経済発展の蔭で道徳・倫理感の欠如から犯罪が多発し、退廃した社会となりつつあることを考えれば、長年月に亘り、社会改善に貢献してきたロータリーのノウハウとロータリアンの差し延べる“慈愛の手”が必要と考えるからです。

3) ところで、「ロータリークラブは何をする団体ですか」と改まって聞かれると、的確に応えられる人は何人もいないと思います。そこで、私は、「ロータリーを知って、そしてロータリーを楽しもう。」と皆様に申し上げたいと思います。

この100年の間に、ロータリークラブの指導理念は相当変遷しました。そのために定款や規則などの改正が繰り返されてきました。その上に立って今日のロータリークラブが形成されている以上、今ロータリークラブのことを知ろうと思えば、先人らが血の汗の思いで歩んできた歴史を知り、規約を勉強する必要があります。それによって、ロータリーの“奉仕の精神”を少しは理解出来ることになり、奉仕活動への積極的な参加意欲もわいてきます。その結果、自らの行った奉仕活動の成果に満足し、人間として成長したことを知り、本当の喜びを味わうことが出来ると思います。これこそが、“ロータリーを楽しむ”ことではないでしょうか。

私は、このために毎月第2例会を雑誌週間と定め、ロータリー知識の宝庫といわれる“ロータリーの友”を教材とし、経験豊かな雑誌委員の方々に先生にして、勉強をする機会をつくりたいと思っています。

4) 次に、田辺クラブについて考えてみたいと思います。我クラブは、第2640地区でも3番目に古い歴史があります。会員減少が危惧される中でも、常に80人を越えるメンバーを維持する名実共に名門クラブであります。田辺クラブが親クラブとなって、子クラブを幾つか誕生させてきた実績もあります。私は、この田辺クラブの一員であることに強いほりをもっています。皆様にも、選ばれて田辺クラブのメンバーになったという“自負”と“自覚”を是非もっていただきたいと思っています。

しかし、最近、「名門田辺クラブに元気がなくなってきた」と聞きます。我クラブは80人を越える大所帯クラブですので、どうしても会員間の交流は充分ではなく、一言の会話もかわしたことの無いメンバーもいると聞きます。そこで、各委員会に御願ひして、会員間はもちろん、会員家族間でも親睦をはかるプログラムを企画してもらっています。その全てについて説明出来ませんが、次の2つのことについて紹介します。

1つは、移動例会を秋・春の2回開きたいと思ひます。戸外に出て、自然の中で、家族の皆様方にも参加してもらい、酒をくみ交わしながら胸襟を開いて語り合えば、親睦の実も上るしロータリー理解にもつながると考えます。2つ目は、会報委員会に御願ひをして、月1回特別号を出していただき、各会員の近況や特技・趣味等を写真と共に載せてもらおうと考えています。これにより、日頃交流のない会員の一面を知り、親しみがわくことになるのではないかと期待しています。

5) その他、会員増強・出席率の向上・財団や米山への貢献・社会奉仕・職業奉仕・国際奉仕等心配事を数えれば枚挙にいとまがありません。浅学非才の身でどこまで大役を果たせるか不安が募りますが、田辺クラブの更なる発展のために全力を傾注して任務を遂行する覚悟です。そのために、伝統を尊重しつつも、時代に合ったクラブづくりに向けて、多少の改革にも着手しておきたいと考えています。

皆様方の御理解と絶大な御支援を切に御願ひする次第です。

